

## 通常砂防事業事前評価調書

路線・河川等名		しぶらたにがわ シブラ谷川	事業名	通常砂防事業	補助・単独の別	補助
事業主体		京都府	事業箇所(区間)	ふくちやましかみささき 福知山市上佐々木		
事業概要	目的	シブラ谷川は土石流危険溪流に位置付けられており、溪流内は溪岸の浸食、不安定土砂や流木の堆積があり、今後の大雨による土石流の危険性が高い溪流である。 土砂災害警戒区域内等には人家3戸、避難所(上佐々木公会堂)、蓮秀寺、市道が存在しているため、砂防えん堤を整備し、土砂災害から地域の安全を確保する。				
	内容	砂防えん堤工 1基 全体事業費 2.5億円				
	上位計画等	明日の京都〔府民安心の再構築(暮らしの安心)〕 社会資本総合整備計画(水の安全・安心基盤整備)				
	スケジュール	着手年度 平成25年度(補正) 完成目標年度 平成30年度				
事業の必要性	事業を巡る社会経済情勢及び地元情勢等	○当該箇所の谷出口付近には、土石流危険溪流の下流に位置する集落が広がっており、土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域内には、人家、地域の避難所(上佐々木公会堂)が存在し、土石流が発生した場合、地域住民に与える影響は大きい。				
事業の有効性	事業の効果及び費用対便益等	○人命、市道が土石流から保全される事業であり、投資効果は大きい。 (B/C=2.7)				
事業の効率性等	コスト削減代替案立案等の可能性及び良好な環境形成・保全	○砂防えん堤を効率的に配置し、施設の規模を抑制することで、地形の改変を最小限とし、自然環境への負荷低減に努める。 ○現地発生土を他工事に積極的に流用調整することで他工事を含めた総事業費のコスト削減を図る。				
総合評価		本事業は、人命の保全及び地域防災力向上の観点から、新規事業着手の必要がある。				

しづらたにがわ

# 京都府 由良川水系 シブラ谷川 通常砂防事業

きょうとふ ふくちやまし かみささき  
京都府 福知山市 上佐々木

## ○事業目的

シブラ谷川は京都府福知山市に位置し、保全対象として人家3戸や上佐々木公会堂（避難所）、蓮秀寺、市道を含む溪流である。

溪流には多量の不安定土砂や流木が溪流内に堆積しており、今後の大雨により土砂災害の発生が懸念されるとともに、避難所である上佐々木公民館は、土砂災害特別警戒区域内に位置しており、早急に対策を行う必要がある。

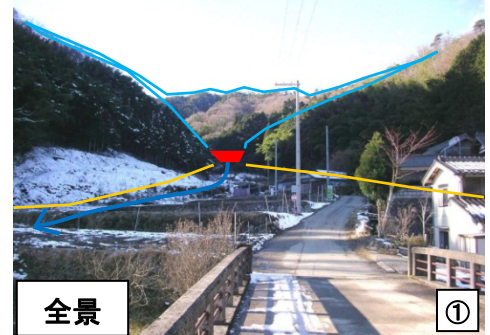
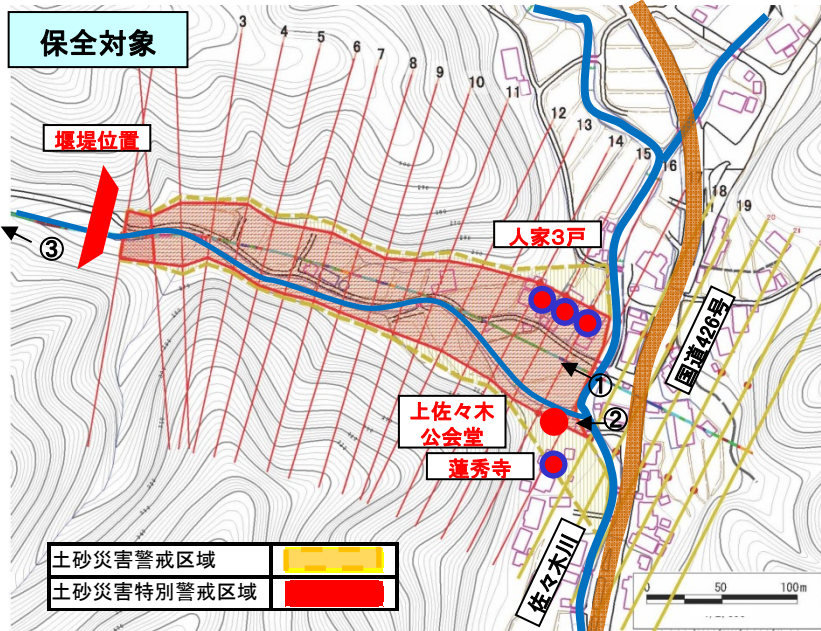
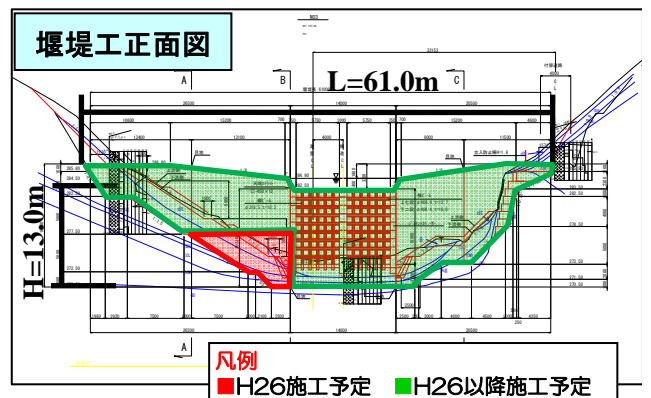
## ○箇所概要

事業年度 : H25（補正）～H30

全体事業費：250百万円（B/C=2.7） H25事業費（補正）：11.2百万円 H26事業費：20百万円

保全対象 : 人家3戸、上佐々木公会堂（避難所）、蓮秀寺、市道360m、農地

実施内容 : 砂防えん堤1基 H26実施内容：砂防えん堤



## 溪流荒廃状況

